

多文化共学短期〔派遣〕留学プログラム(2021年度)

2022年国立台湾大学スプリングスクール(オンライン)のご案内

2021 Spring+ Online Chinese Language & Culture Program

– 京都大学学生交流協定による短期留学プログラム –

申込締切：2022年1月11日(火)12:00 正午

【日程】 土日休

2022年3月1日(火) 午前～3月18日(金) 授業、課外研修、最終発表会

【プログラム概要】

世界的にも有名な国立台湾大学国際華語研習所(ICLP)にて中国語学習、台湾体験コースが提供されます。受講生は優れた中国語教育をオンラインで受けることができると同時に、台湾文化、歴史、社会、地理環境などについて一歩踏み込んだ異文化体験・理解を得ると同時に、各国からの留学生と共に学びバーチャル交流を深めます。

【詳細】

- ・ 授業方法：オンライン授業
- ・ 募集人数：10名程度
- ・ 募集対象：京都大学に在籍する正規の学部生および正規の大学院生
- ・ 応募条件：異文化体験・異文化学習について高い意識を持つ者
英語で行われる授業についていける英語力を有する者

【費用詳細】

- ・ 研修費用：10,000円程度 (Application fee + Program fee) (最終的な自己負担額)
※為替の変動により、費用は多少の増減の可能性があります。
※上記は、国立台湾大学による支援、①アジア研究教育ユニット(KUASU)補助金(38,000円)、②大学補助(50,000円)を差し引いた金額となります。補助を差し引く前の参加費は③約98,000円です。
※①は予め③から差し引かれ、②大学補助はプログラム終了後に参加者へ振り込まれます。すなわち、参加者は一旦55,000～60,000円程度を支払い、修了者には②大学補助として50,000円が支給されます。
※プログラムを修了できない場合、大学補助は支払われません。
※最終決定通知後に参加を取りやめる場合、キャンセル料が発生します。
※教材費：20～30米ドル(2千円～3.5千円程度)
(上記費用に含まれるもの) 研修費用(含まれないもの) 個人的な諸経費、通信費

【申込み】

- ・ 申請手順：
 1. プレ応募フォームに入力してください。5分程度で完了します。
<https://forms.gle/uGJftqSYjHfFz4YbA>
 2. オンライン申請を行ってください。
以下の<URL>に必要事項を入力し、プログラムへの申請を行ってください。
下記3.の書類を揃えた上で、2.の入力を開始することを進めます。
<https://area34.smp.ne.jp/area/p/nita0mjmel1pepbt9/hbbQ7J/login.html>
※ログインID及びログインパスワードはKULASISに掲載
(全学生向け共通掲示板→【留学情報はこちらをClick】)
 3. 以下の書類a-dをそろえ、上記のオンライン申請ページにアップロードして下さい。
 - a. 志望動機(書式自由、所属・学年・氏名を明記のこと、A4X1枚程度)

- b. 誓約書（自署つき）※用紙は下記 URL よりダウンロードが必要です。
- c. パスポートの顔写真ページのコピーまたは英文在学証明書
- d. 成績証明書

誓約書は下記 URL からダウンロードしてください。

<アジア研究教育ユニット> <http://www.kuasu.cpier.kyoto-u.ac.jp/>

<KULASIS> <https://www.k.kyoto-u.ac.jp/student/>

全学生向け共通掲示板→【留学情報はこちらを Click】

【選考】 書類審査およびグループ面接により行います。

【募集・選考スケジュール】

・ 申込締め切り：2022年1月11日（火）12：00 正午

・ 面接： 2022年1月17日（月）12：10-12：30 / 12：40-13：00
12：30-18：50 / 19：00-19：20

予備日： 2022年1月18日（火）12：10-12：30 / 12：40-13：00
12：30-18：50 / 19：00-19：20

※面接はオンライン実施。

・ 最終結果通知 : 2022年1月19日（水）

・ 合格者オリエンテーション : 2022年1月24日（月）12:10～12:50

※合格者オリエンテーションは対面で行います。出席必須。

・ 中国語会話教室 : 2022年2月1日～10日の間（10時間・出席必須）

【備考】

- ・ 同時期に実施される他プログラムとの併願を認めません。
- ・ 本プログラムは、国際高等教育院提供の全学共通科目「日本語・日本文化演習」（2021年度後期：火曜2限）を受講した上での参加を推奨しています。
- ・ 自然災害等その他事由により、プログラムが中止になることがあります。

問い合わせ先

国際高等教育院 韓 立友・河合 淳子・家本 太郎

ryuga-east.asia@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp（短期留学プログラム東アジア代表アドレス）